

令和2年度 川柳部門入選作品一覧

☆最優秀賞 1句

「手を止めてごみで良いのと孫が問い」

阿部 勇 (十条仲原一丁目町会)

最優秀作品の情景等

お孫さんが「これ、ゴミでいいの？」と言ったので「あっ、それはリサイクルになるから資源ごみね」と答えたのでしょう。

ちょっとした小さなものでも積み重ねてゆけば大きなものになります。そんな作者の心が伝わってきます。

(公益社団法人) 俳人協会評議員 朝日カルチャーセンター講師
石 嶋 岳

◎優秀賞 5句 順不同

「ゴミ減らし人の笑顔が町並みに」

大塚 ミサ子 (滝野川上町親和会)

「リサイクル人より先に我が身から」

新井 利夫 (滝野川上町親和会)

「背広着てごみ出す人よ冬の朝」

大石 文江 (王子本町一丁目町会)

「子等遊ぶ広場のごみを拾う人」

三村 敏子 (王子本町二丁目町会)

「社会人かばんの中にエコバッグ」

原田 佳代子 (堀船一丁目町会)

○佳 作 5句 順不同

「ただのゴミ分別すれば人助け」

大久保 愛子 (西ヶ原西谷戸自治会)

「ポイ捨^スてを止^トめるみんなでごみ箱^{バコ}へ」
大久保 敦 (西ヶ原西谷戸自治会)

「ゴミ置^オき場先客土筆^{バセンキヤクツクシメ}目に止^トまり」
高内 信夫 (十条仲原一丁目町会)

「止^ヤめられぬ歩^ホ行喫煙^{コウキツエン}街汚^{マチヨゴ}す」
鈴木 勸 (岸町二丁目町会)

「人^{ヒト}の世^ヨにうぐい^トす止^トまるごみ^{ヤマ}の山」
宇佐美 欽一 (堀船一丁目町会)

作品を他で使用しないでください